白球を交え町民相互の交流を図る
南越前町民総ぐるみソフトボール大会　9月6日(日)



例年、今庄地区スポーツ協会の行事として実施されてきたソフトボール大会が今年度から「町民総ぐるみソフトボール大会」として開催されました。

今庄グラウンドを会場に、6チーム約60名が参加し、トーナメント方式で熱戦が繰り広げられました。選手たちは互いに声を掛け合いながらボールを追い、和気あいあいと試合を楽しんでいました。

第20回北信越クラブユースサッカー新人(U-14)大会
激励会　10月6日(火)



10月10日（土）から12日（月・祝）に富山県で開催の北信越クラブユースサッカー新人大会に出場する、（写真右）玉村海翔さん（日野）の激励会が行われました。齋藤教育長から激励を受け、玉村さんは「大会では得点王になって優勝を目指したい」と目標を掲げ、大会への意気込みを力強く語りました。

将来を担う子ども達の活動を応援
青少年育成支援事業に伴う贈呈式　10月9日(金)



南越前町商工会青年部から青少年育成支援事業の一環として、キャリーワゴン6台が寄贈されました。贈呈式で（写真右）伊藤伸朗部長は「地域で頑張る子ども達に向けて今後も活動を続けていきたい」と述べました。この事業は、子ども達の健全育成にかかる活動を支援することを目的に行われ、寄贈品は町内のスポーツ少年団にて活用されます。

杣山の歴史に触れる
史跡杣山城跡ガイダンス施設開館記念式典 10月11日(日)



町が整備を進めていた「史跡杣山城跡ガイダンス施設」の開館記念式典が行われました。完成したガイダンス施設は、杣山城跡から出土した貴重な土器や陶磁器などが展示され、杣山城の歴史を体感できる施設となっています。式典で仲倉町長は「町の歴史的な文化を未来につなぎ、今後さらなる地域の活性化を図っていきたい」と式辞を述べました。

開業5周年を祝う
道の駅「南えちぜん山海里」5周年記念セレモニー　10月11日(日)



道の駅「南えちぜん山海里」が開業5周年を迎え、10月10日（土）から12日（月・祝）までの3日間、記念イベントが開催されました。11日にはセレモニーが行われ、くす玉を開披した後、来場者に振舞餅がふるまわれました。イベント期間中は、よさこい踊り、女性和太鼓演奏などの披露や北海道物産販売会や利き酒コーナーなどが特設され、3日間で延べ24,000人を超える来場がありました。

1日限りのテーマパークで町の人と出会う・話す・学ぶ
「南条はぴめぐり」開催　10月12日(月・祝)



道の駅「南えちぜん山海里」の5周年記念に合わせて「南条はぴめぐり」が開催され、多くの参加者が地図を片手に飲食店や地域体験スポットを巡りました。本イベントは、早稲田大学生10名が5名ずつの2チームに分かれて町の課題解決に取り組んだ地域連携ワークショップ事業の成果の一つとして実施されました。今回は1チームの学生5名が、地域住民や関係団体と自ら連携してイベントが行われていました。

体を動かし、爽やかに汗を流す
南越前町山海里秋のスポーツフェスタ　10月12日(月・祝)



町民の健康増進、相互交流、生涯スポーツの普及・振興を図ることを目的に、今年度初めてスポーツフェスタが開催されました。当日は、ｅスポーツ体験やモルック体験などのメニューが用意され、老若男女問わず参加者は爽やかに汗を流していました。

また、当日は成人体力テストも行われ、参加者は測定結果を参考に体力年齢を確認し、身体機能の維持・向上の参考としていました。

他国の文化に触れながら外国語を学ぶ
第２回中国語 語学研修　10月16日(金)



中学校１年生が取り組みを進める国際交流事業の一環として、今年度２回目の中国語研修が行われました。講師に福井市内で中国語教室を開いている羅婷婷(らていてい)氏を招き、台湾の歴史や中国語を使っての簡単な自己紹介を学びました。生徒達は、友人と中国語でコミュニケーションを図るなど、発音に苦戦しながらも楽しく言語に触れ、学びを深めていました。

重要文化財の荒壁付けを体験
南越前町こども文化財学習　10月16日(金)



こども文化財学習が町内の小学４年生を対象に国指定重要文化財「中村家住宅」にて行われました。

児童は中村家住宅主屋の見学と改修中の土蔵の荒壁付けを体験しました。体験では、職人や専門家から「現在の工事が完了すると次は100年後になる」といった解説に驚きながら、地域の歴史文化遺産に直接触れて知識を深めていました。

夜の河野北前船主通りを彩る
灯りゃんせ　10月17日(土)



河野北前船主通りで、ライトアップイベント「灯りゃんせ」が開催されました。今年は、一週間前の10月10日(土)から一帯をライトアップし、幻想的な情景となっていました。17日(土)には、国重要文化財中村家住宅で和紙細工作り、北前船主の館右近家や西洋館で右近家にまつわる紙芝居やサンセットコンサートが披露され、来場者は趣のある建物に触れながら様々な企画を楽しんでいました。

越前警察署と3市町連携で詐欺被害をブロック
越前警察署ひいらぎプロジェクト共同宣言、えちぜん特殊詐欺ブロック隊サポーター委嘱式　10月20日(火)



特殊詐欺被害が過去最悪のペースで急増していることを受け、越前警察署において「越前警察署ひいらぎプロジェクト」が掲げられ、警察と管内の自治体が協働して詐欺被害防止のための取り組みを宣言しました。越前警察署の(写真右)西口署長は「詐欺から市民、町民を守るため、自治体の皆さんと詐欺被害のない社会を目指したい」と挨拶を述べました。これに伴い、3市町自治体職員8名に、「えちぜん特殊詐欺ブロック隊隊員」が委嘱されました。

私が選ぶ私の進路～一人ひとりが輝くために～
男女共同参画次世代育成セミナー　10月22日(木)



中学校２年生を対象に男女共同参画次世代育成セミナーが開催されました。仁愛大学 准教授 織田暁子氏を招いて講義が行われ、その後、異性が多い職場で働く男性介護士と女性消防士の体験談を聞きました。生徒たちは、男女がともに輝き、性別にとらわれない職業選択について考えを深めながら今後の進路の参考にしていました。

第38回全国健康福祉祭埼玉大会
ねんりんピック彩の国さいたま2026 激励会　10月27日(火)



11月7日（土）から10日（火）に埼玉県で開催の全国健康福祉祭埼玉大会に福井県還暦軟式野球連盟選抜チームで出場される南正博さん（上野）の激励会が行われました。齋藤教育長から激励を受け、南さんは「しっかりチームをまとめ、楽しく怪我のないように頑張りたい」と力強く大会への意気込みを語りました。

町の予算確保を願い国への要望書を託す
子ども議会議員による高市内閣総理大臣あての要望書手交式　10月28日(水)



今年度行われた子ども議会において、国に対し、町の予算確保とさらなる発展を求め、議論を重ね作成された要望書が仲倉町長に託されました。手交式には、議長を務めた松田葵生さん（写真右）、提案を行った和田悠生さん（写真中央）が来庁し、「大好きなこの町を少しでも良くしたい思いで一生懸命考えました」と述べ、町長に要望書が手渡されました。

大学生が町を知り、町を彩る
大谷大学(京都)学生による町内見学と装飾活動　11月1日(日)



大谷大学（京都）との連携事業の一環で、学生５名が南越前町を訪れました。河野北前船主通り（右近家・中村家）を見学した後、南条駅の装飾活動を実施しました。南条駅の装飾活動では、ハピラインふくいの車両をモチーフにしたフレームに、町内観光地等の写真を当てはめたパネルを、同駅構内の地下通路の壁に展示しました。

文部科学大臣杯　第20回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会
激励会　10月27日(火)



11月29日（日）に東京都で開催のJKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に出場する、（写真中央）加藤弘士郎さん（西大道）、田中ひかりさん（栄）の激励会が行われました。齋藤教育長から激励を受け、加藤さんは「一戦一戦大切に優勝を目指したい」、田中さんは「二回戦以上進めるよう頑張りたい」と力強く意気込みを語りました。

過疎地域で見つける幸せな暮らし
全国過疎問題シンポジウム　10月29日(木)・30日(金)



過疎地域の様々な取組について議論を深め、優れた事例をもとに人と人とのつながりや、将来に向けた取組を学ぶ全国大会が福井県で初開催されました。初日には福井市内で全体会が行われ、2日目には南越前町他3自治体が分科会会場となり、全国から42名の方々が来町されました。参加者は、今庄宿と河野北前船主通り等の現地視察を行い、町の歴史文化遺産を後世につなぐ地域活動に関心を寄せていました。

新たな出会いの場を創出
星空と焚火を楽しむ恋活イベント～Star night Lounge 50 in ASOBASE～11月3日(火・祝)



町内で出会いの場を提供した恋活イベントが今庄365アウトビレッジ内、キャンプ場ASOBASEで開催されました。

当日は、参加者50名が集まり、焚火やライトが灯る幻想的な雰囲気の中、交流ゲームやビュッフェスタイルの食事を通して新たな出会いを楽しんでいました。また、イベントの最後には、スカイランタンを夜空に打ち上げ、参加者同士の距離を縮める演出で、印象に残るイベントとなっていました。